

- ・ 展示紹介 小展示「佐久間町の片桐鍛冶店の道具」
- ・ 博物館常設展 近世・近現代の更新
- ・ 春休み体験館

Hamamatsu City History Museum



佐久間町の

片桐鍛冶店の道具



小展示「佐久間町の片桐鍛冶店の道具」 会期：令和7年3月22日（土）～令和7年5月25日（日）

休館日：月曜日（休日の場合その翌日）3月11日（火）～14日（金）・21日（金）・4月23日（火）・5月28日（水）

観覧料：大人 310 円、高校生 150 円（中学生以下、70 歳以上、各種障がい者手帳をお持ちの方とその介添者 1 人は無料）

小展示「佐久間町の片桐鍛冶店の道具」

片桐鍛冶店は、昭和5年（1930）から令和5年（2023）12月まで天竜区佐久間町大井で営業し、鎌や鉋などの山林用刃物を製造・販売していました。佐久間町に残る最後の鍛冶店であり、「金原鎌」あるいは「明善鎌」と呼ばれる下刈鎌を製作していた職人が運営していました。

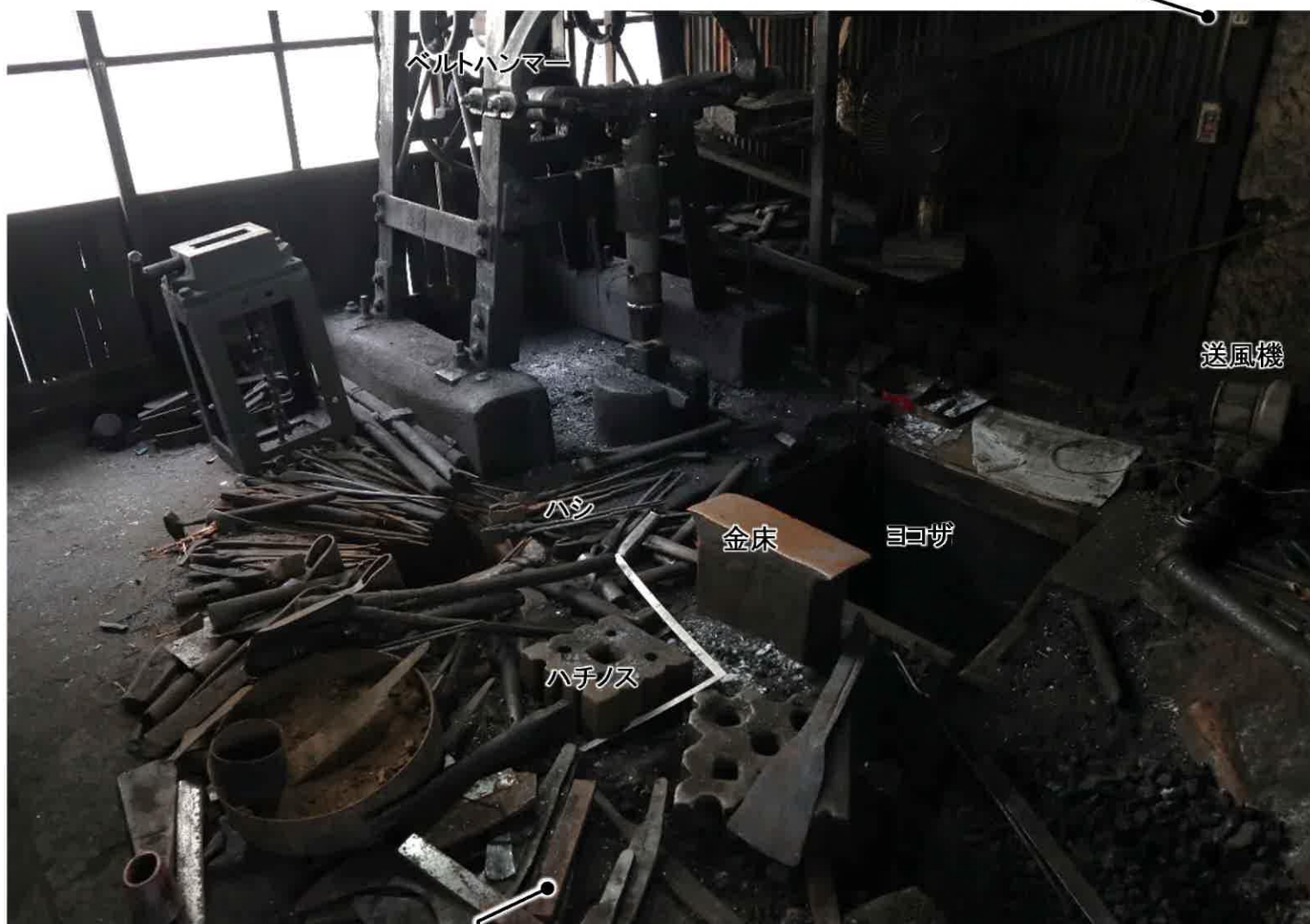
片桐鍛冶店の製品は、市内のみならず、神奈川県や長野県の森林組合や営林署などからも買い求められていました。

2代目の片桐保雄氏から包丁の製造・販売もはじめ、産業まつりや物産展にも出店していました。

金山様

かなやごみ
金屋子神をまつた社。金屋子神は、鋳物、製鉄、鍛冶の技術信仰の神です。

片桐氏は、毎年、仕事はじめには仕事場の安全を願い、鍛え上げた神剣を社の下の柱に打ち付けていました。



地金（上）・鋼（下）

刀身の材料。地金と鋼の間に白い粉状のホウ酸を振りかけ、左手で地金と鋼とハシで掴み、右手に小鋤こつちを持って、金床の上で叩き一つの素材にします。



型

ブリキ製の鎌や鉋の型。型には刀身の寸法や依頼先が書かれているものもあります。



ふいご 鞆

刀身の硬度を高めるための焼き入れ作業の際に使用していました。鞆の把手を押し引きして風を送り、火をつけた木炭が赤くなってきたら、ハシで刀身を入れ、刀身全体が薄赤くなるまで熱します。



下刈鎌

「明善鎌」もしくは「金原鎌」と呼ばれ、金原明善が明治19年（1886）に瀬尻の官有林の植林に着手した際、頑強な雑木や雑草を刈るために考案されたと言われています。

刃の裏側には片桐鍛冶店の屋号である「㊤」の刻印があります。



「遠州 西渡 ㊤ 請合」の刻印

常設展更新のお知らせ

常設展示が変わります。

2025年3月22日(土)10時より、 更新後初のギャラリートークを 行います。(定員30名)

平成23年（2011）のリニューアル以降、入れ替えがなかった常設展の近世・近現代の資料の入れ替えを行います。

新展示では、近世では、浜松の領主支配、まちのすがたや村の暮らし、近現代では明治初年の諸改革による近現代への移行や大正期の農村の動向などに関する資料、また、林業や漁業の道具を展示します。

展示の入れ替えに伴い、博物館は3月10日（月）から14日（金）まで休館します。

春休み体験館

令和7年3月22日(土)～30日(日)

【※3月24日(月)は休館】

クイズラリー

期間中毎日開催

- 9:15～15:30
- 参加賞あり

缶バッジ、缶マグネットづくり

期間中毎日開催

- 9:15～15:30
- 100円



体験ガイド

3/27(木)～30(日)

- ①10:30～ 土器のかげらに触ってみよう
- ②14:30～ 鍛冶の道具や材料に触ってみよう

新常設展示ギャラリートーク(近世～近現代)

3/22(土) ※30名まで

- 10:30～

新しくなった常設展示について紹介します。

浜松の城下町解説

3/22(土) ※30名まで

- 13:30～

江戸時代の城下絵図を見ながら解説をします。

弥生時代の伊場遺跡群ギャラリートーク

3/23(日) ※30名まで

- 10:30～ 展示資料から弥生時代の伊場遺跡群の様子を紹介します。

伊場遺跡現地見学ツアー

3/23(日)

- 13:30～

■伊場遺跡現地集合 詳細はHPをご確認ください



縄文風編みかごづくり【当日予約制】

3/25(火) ※各回10名まで

- ①9:30～ (9:00～整理券配布)
- ②13:30～ (13:00～整理券配布)
- 200円 ※小学4年生以下は保護者同伴



蜷塚遺跡ガイドツアー

3/26(水) ※30名まで

- 13:30～

■国指定史跡「蜷塚遺跡」の解説をします。

春色まが玉づくり【席が空き次第、順次体験案内】

3/26(水)～28(金)

- 受付時間 ①9:10～11:00
- ②13:10～15:00

- 200円



古代のアクセサリーづくり【事前予約制】

3/29(土)・30(日) ※各回10名まで

- ①9:30～ ②13:30～
- 事前予約当館HPより(募集期間3/1～10)
- 800円

博物館の事業・活動予定

令和7年2月～令和7年5月

月	休館日	展示(本館)	展示(分館等)	講座・体験学習・その他
2	3(月)・10(月) 12(水)・17(月) 25(火)・26(水)	1月25日～3月9日 干支展「巳」	小展示 市民ミュージアム浜北巡回展 春野歴史民俗資料館 2月8日～5月25日	8(土) かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし 22(土)・23(日) 昔のくらし体験館
3	3(月) 10(月)～14(金) 17(月)・21(金) 24(月)・31(月)	11月12日～3月9日 道具たちの100年	自主事業 松島十湖の書 1月25日～3月23日 舞阪郷土資料館	1(土) 館長講座 8(土) かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし 22(土)～30(日) 春休み体験館 ※24(月)は休館
4	7(月)・14(月) 21(月)・23(水) 28(月)・30(水)	3月22日～5月25日 佐久間町の片桐鍛冶店の道具		12(土) かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし
5	7(水)・12(月) 19(月)・21(水) 26(月)			3(土)～6(火) GW体験館 10(土) かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし

催し物等は、変更・中止・追加される場合があります。申込方法や詳細情報は、当館ホームページやSNSでご確認ください。

浜 松 市 博 物 館

だ よ り

Vol.43 No.3 通巻157号 2025年2月発行
静岡県浜松市中央区蜷塚四丁目22-1 電話 053-456-2208
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku//index.html>

HP

